

No.	種 別	内 容																											
8	基準項目	図書・電子媒体等																											
	指摘事項	2) 図書館の学生利用が減少傾向にあり、図書館の利用に関する広報等を今後検討する必要がある。																											
	評価当時の状況	<p>過去 5 年間の入館者数および貸出冊数は年々減少しつつあり、平成 15 年度は平成 11 年度に比べ、入館者数は約 70%、貸出冊数は約 60%になってしまっている。この利用減少は、図書館側のサービスや利用上の配慮が不足している面が要因としてあるかもしれないが、それ以上に、利用者がサービスを楽しむ以前の問題として、図書館へ来訪する機会や動機が減ったことが要因ではないかと思われる。</p> <p><理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の読書離れと、インターネット情報での代替知識取得の傾向が広がったこと ・一人で静かに学習するよりも、数人のグループで話しあいながら気楽に学習するスタイルが学生に好まれるようになったこと。学内の食堂のテーブルや飲食物持ち込みの自由利用テーブルに学生が集まって勉強する姿が多く見られる。 ・学内の情報端末整備によって図書館に来なくても学内外のどこからでも学術情報の取得が可能になったこと。 ・ここ数年間にわたって行われた本学の講義棟群の新設や、学部学科配置換えにより、講義棟から離れた端部に図書館が位置する形になったため、学生が図書館まで足を伸ばす機会が減少したこと。 <p>いずれの理由も、学生にとって図書館の利用価値が薄れ、音楽・映画などの視聴覚機器利用以外はあまりなじめない場所になりつつあることを意味する。</p>																											
評価後の改善状況	<p>図書館の利用者増加対策として、現在次のような方策を実施し、利用者増加に努めているが、下表のとおり、全体の集計データを見る限り、学生利用の増加にはつなげていない。</p> <p>(A) 教員からの図書館利用の働きかけ 指定図書制度を使うなど、教員の学生に対する図書館利用促進指導を、図書館運営委員会を通じて各学科へ依頼。</p> <p>(B) 話題書など一般書の館内陳列と貸出推進 ベストセラーなどの話題書、芥川・直木賞受賞図書、新聞等書評本、新潮文庫、岩波新書、岩波文庫名作 100 冊シリーズ、NHK ブックスなど読みやすい一般図書を陳列し、利用を促進。 その結果、文系学部学生だけではなく、他学部さらに学外の一般利用者（一般開放を行っている）への貸出も多くなっている。特に書評図書は、新聞 4 紙の 1 年間の書評から選択したもので、種々の分野のユニークな図書が集められており、この選書システムの定着と利用者増が期待される。</p> <p>(C) 図書館自体の広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館入口フロアの掲示板を新設し、新着図書紹介のカラー表示、各学科別の年間利用グラフ（入館・貸出）、貸出図書上位リスト（一般書・話題書・雑誌）等を掲示。 ・図書館入口のお知らせ掲示版に、JDream、NACSIS-IR、館報、卒研オリエンテーション等の利用案内を常時掲示。併せて、ホームページでも紹介。 ・半期に一回発行する図書館報の内容を充実し、カラー化など読みやすさを向上。 ・受入図書リストを 1～2 ヶ月きざみでちらし刷りして、教職員に配布。 ・図書館入り口近くにテーマ別特集図書の企画・展示コーナーを設置。 																												
改善状況を示す具体的な根拠・データ等		<p style="text-align: center;">過去 3 年間の入館者数及び貸出冊数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成 17 年度</th> <th>平成 18 年度</th> <th>平成 19 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">入館者数</td> <td>54,581 人</td> <td>47,337 人</td> <td>39,264 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">貸出冊数</td> <td>学生</td> <td>12,095 冊</td> <td>11,409 冊</td> <td>9,527 冊</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>1,688 冊</td> <td>1,551 冊</td> <td>1,167 冊</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>634 冊</td> <td>1,102 冊</td> <td>1,272 冊</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14,417 冊</td> <td>14,062 冊</td> <td>11,966 冊</td> </tr> </tbody> </table>			平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	入館者数		54,581 人	47,337 人	39,264 人	貸出冊数	学生	12,095 冊	11,409 冊	9,527 冊	教職員	1,688 冊	1,551 冊	1,167 冊	その他	634 冊	1,102 冊	1,272 冊	計	14,417 冊	14,062 冊	11,966 冊
		平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度																									
入館者数		54,581 人	47,337 人	39,264 人																									
貸出冊数	学生	12,095 冊	11,409 冊	9,527 冊																									
	教職員	1,688 冊	1,551 冊	1,167 冊																									
	その他	634 冊	1,102 冊	1,272 冊																									
	計	14,417 冊	14,062 冊	11,966 冊																									

<大学基準協会使用欄>	
検討所見	
改善状況に対する評定	1 2 3 4 5